

【教育目標】 明るく伸びる元気な子ども

令和元年度の目標

自分を取り巻く環境と適切にコミュニケーションを図り、持続可能な地域社会の担い手となる子どもを育成する。

知 周りの情報を取り入れ、自分の考えをいきいきと表現する子ども	徳 周りの状況を判断し、よりよい行動を選択する子ども	体 周りの環境を活用し、粘り強く体を鍛える子ども
------------------------------------	-------------------------------	-----------------------------

図書館教育の重点

- ・年間読書量、低学年 120 冊、中学年 100 冊、高学年 80 冊を奨励する。
- ・家庭や地域コーディネーターと連携した読書活動を推進する。
- ・週 1 回の朝の一斉読書を実施し、読書に親しむ環境作りを行う。

児童の実態

- ・平成 30 年度一人平均年間読書量、1 年 164 冊、2 年 129 冊、3 年 144 冊、4 年 122 冊、5 年 116 冊、6 年 62 冊であり、ほとんどの学年が年間目標読書量を大きく上回り、読書量が多い。
- ・給食委員会、広報委員会、家庭や地域と連携した秋の読書週間の取組に関心をもち、進んで図書館を利用するとともに、紹介された本に親しむなど読書の幅を広げようとしている。

小学校学習指導要領

学校図書館を計画的に利用しその機能の活用を図り、児童の主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実すること。(第 1 章総則 第 4 指導計画の作成等に当たって配慮すべき事項)

新潟市教育ビジョン「確かな学力の向上」

(4) 学習習慣の定着と読書活動の推進

子どもの学習習慣の定着や読書活動推進のため、学校と家庭との連携を進めながら、支援体制の充実に努めるとともに、学校図書館を支援する拠点の整備を図ります。また、家庭学習の習慣を定着させ、意欲と目的をもって学習に取り組む子どもをはぐくむとともに、学校での読書の取組だけでなく、子どもが家庭での読書習慣を身に付け、読書の楽しさを味わうことができるよう取組を推進します。

学年の重点目標	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年
読書指導	本の読み聞かせを楽しんだり、絵本やお話の本を楽しんで読んだりする態度を育てる。	物語の本の読書を楽しむとともに、科学の本や図鑑や詩の本に親しむ態度を育てる。	いろいろなジャンルの本を読んだり、一冊の本を最後まで読み通したりする態度を育てる。	いろいろなジャンルの本を読んだり、一冊の本を最後まで読み通したりする意欲を高める。	長編やシリーズものの読書を通して、知識や心情を豊かにしようとする態度を育てる。	長編やシリーズものの読書を通して、知識や心情を豊かにしようとする意欲を高める。
利用指導	学級文庫や図書館の本を大切に扱い、本の借り方や返し方が分かる。	図書館の 3 つのルール(本を大切に、静かに、後始末をしっかりと)を守り、書架の並び方についておおまかに理解する。	分類番号について理解し、本の配置をふまえて、本を探したり、百科事典を利用して調べたりできる。	目次、索引について理解し、図鑑、百科事典等を利用して調べ学習を行ったり、著者名で本を探したりすることができる。	調べる目的に応じて、図書資料や新聞・雑誌等の資料を集めることができる。	調べる目的に応じて、参考資料の種類や特性をふまえ、自分が必要な情報を取り出したり、分かりやすく加工したりすることができる。

